



かたくり

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度
第61号

2024. 2. 9

「スノーフェスティバル」

本日9日（金）、3月のような青空の下、健康委員会主催の児童集会「スノーフェスティバル」が行われました。暖冬の影響で、今週初めあたりからグラウンドの土が一部見えてきている状況だったため、開催できるか心配していましたが、なんとか雪が持ちこたえてくれて行うことができました。

種目は、雪が少なくてもできる「ぐるぐるめんこ」と「宝鬼ごっこ」の2つです。「ぐるぐるめんこ」は縦割り班ごとのトーナメント戦、「宝鬼ごっこ」は健康委員が鬼になり低・中、高学年の3回に分けて行われました。どちらの種目でも寒さに負けない子どもたちの元気な歓声がグラウンドに響き渡りました。

「ぐるぐるめんこ」は、㊟（渦巻き状）のコースの周辺部と中心部それぞれからスタートし出会った場所でジャンケン、勝った人はそのまま進み、負けた人はコース外へ出て次の人がスタート、それを繰り返す。制限時間内で相手チームの陣地に多くたどり着いたチームの勝利となるゲームです。

「宝鬼ごっこ」は、制限時間3分以内に、鬼7人（健康委員）の誰かにタッチできれば鬼から宝がもらえるという鬼ごっこです。

「ぐるぐるめんこ」では、コースが㊟でなく㊤になっているハプニングもありましたが、どの対戦でも熱戦、接戦が繰り広げられ、誰かが相手陣地にゴールするたびに歓声と悲鳴？が聞こえてきました。「宝鬼ごっこ」では、無事に鬼にタッチして宝をゲットできたときの子どもたちの笑顔が、とても印象的でした。

雪が少なく雪を直接使った活動はできませんでしたが、集会の準備や進行を担当した健康委員会の子どもの頑張りもあって集会は大成功。子どもたちは、冬の外遊びの楽しさを存分に味わうことができました。また、卒業まで1カ月あまりとなった6年生にとっても、全校のみんなと遊びを通して交流できたことは思い出に残る時間となったようでした。

集会にあたり、ご家庭から外遊び用の服装等の準備をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

